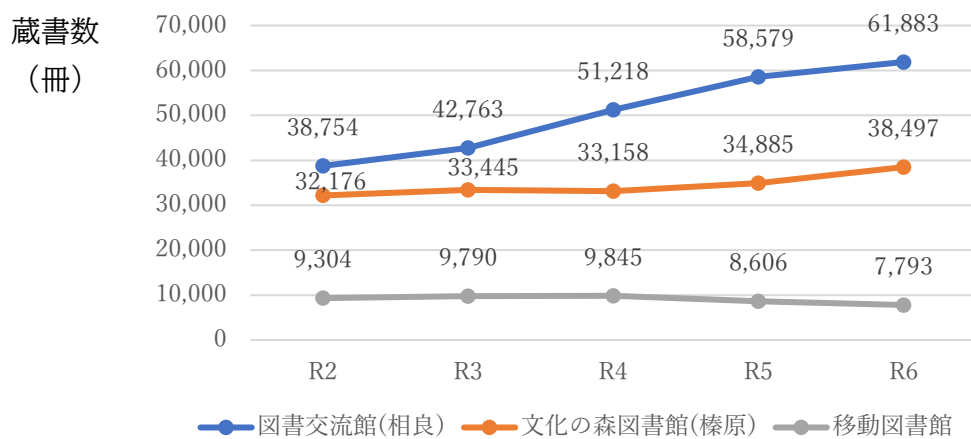
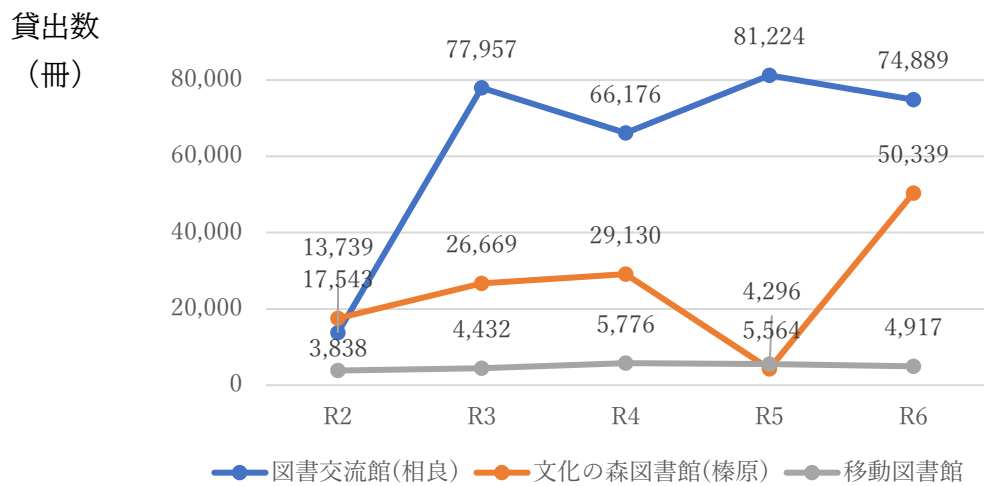
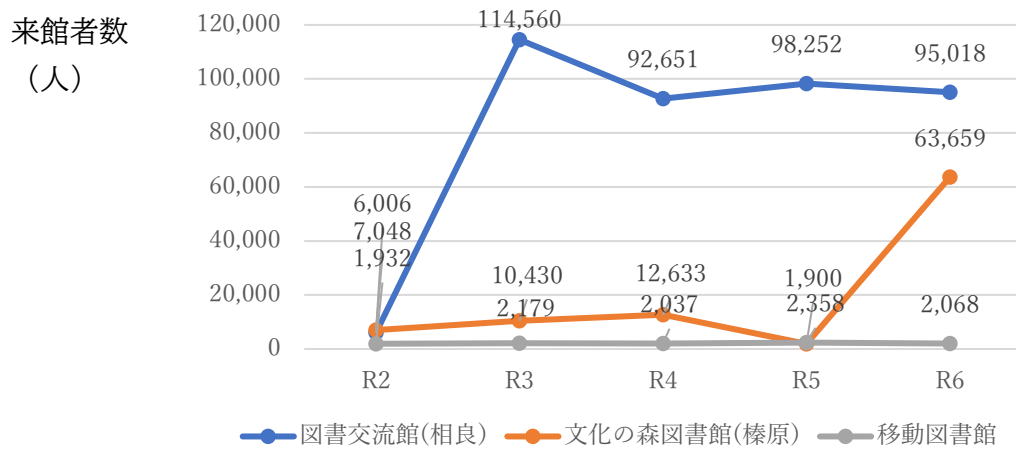


令和6年度図書館事業実績について

1 集計

	図書交流館	文化の森図書館	移動図書館
開館日数（日）	290	275	96
来館者数（人）	95,018	63,659	2,068
来館者数/日（人）	327.6	231.5	21.5
貸出数（冊）	74,889	50,339	4,917
貸出数/日（冊）	258.2	183.1	51.2
蔵書数（冊）	61,883	38,497	7,793
図書購入金額（千円）	5,785	4,797	347
図書購入数（冊）	3,072	2,620	226
寄贈受入数（冊）	1,020	438	231
除籍数（冊）	923	130	96
雑誌タイトル数（種） 総数（うち寄贈・スポンサー）	122(48)	68 (24)	—
新聞タイトル数（種） 総数（うち寄贈）	7 (3)	4	—
予約数（件）	2,109	2,260	378
リクエスト（件）	289	269	20
レファレンス（件）	1,204	824	42
複写依頼（枚）	136	148	—
相互貸借依頼数（冊）	251	187	—
相互貸借受付数（冊）	263	103	—
見学 視察 取材等受入数(件) 総数（うち学生）	34 (8)	6 (4)	0
サポーター参加数（人）	61	30	15
インターネット端末利用数（回）	64	0	—
利用者カード登録者（人）	8,682	—	—
ウェブサイト閲覧数（回）	72,238	—	—

2 主な実績の推移



3 講座・イベント実績

図書交流館

行事名	開催日	対象	内容	参加者(人)
いこっとdeエッグハント	3/26～4/14	子ども	館内に隠れた文字を探し、文を完成させるゲーム	356
こいのぼりをつくろう	5/3～5/6	子ども	自由にパーツを組み合わせ、こいのぼりの工作ができるコーナーを設置	100
七夕 願いごとを書こう	6/22～7/7	子ども/大人	館内に設置した竹に、願いをこめた短冊を飾る	417
いこっとダイナソー	7/20～8/25	子ども	恐竜の塗り絵コーナーを設置し、完成した恐竜をパネルに貼り付けていく	約1,000
いこっと夏休み折紙教室	8/2.14	子ども	「いこっとダイナソー」に関連し、折り紙でトリケラトプスを作る講座を実施	18
いこっとハロウィン	10/1～10/31	子ども	ステッキ工作コーナー及びフォトスポットを設置するほか、本の貸出などのミッションスタンプカードを配付	工作 533 カード 287
「学生進路支援講座」 自分を知ろう骨格スタイル診断	10/20	大人(学生)	講座中に骨格診断を受け、その人にあった洋服やアクセサリ、スーツ等を知る	10
むらまつけーじワークショップ	11/23	子ども(親子)	絵本作家むらまつけーじ氏による、クリスマスバッグ作りのワークショップ	大人 22 子ども 43
いこっとクリスマス工作	12/1～12/25	子ども	ステッキ工作コーナー及びクリスマスツリーを設置	337
サンタさんのお散歩	12/21.22	子ども	時間予告なしでスタッフがサンタ衣装で館内をまわり、子どもに折紙小物などをプレゼント	35
おみくじを引いて絵馬を飾ろう	1/5～1/13	子ども/大人	願いを書いて飾る絵馬コーナーの設置と、本を借りた人対象のおみくじを実施	くじ 340 絵馬 92
「おとなの学び講座」 バレンタインに贈りたい 多肉植物の寄せ植え	2/14	大人	「多肉ランドTonyTony」川口氏を講師に迎え、参加者がオリジナルの寄せ植えを作るワークショップを開催	16

文化の森図書館

行事名	開催日	対象	内容	参加者(人)
いろ葉オープニングイベント ①開館記念式典 ②榛原高校生によるイベント	4/21	子ども/大人	①式典では来賓を40名招待したほか、榛原高校吹奏楽部による演奏が花を添えた ②榛原高校グローバル部主体で「宝さがしゲーム」「多世代交流会」「しおり作り」の3種のイベントを実施	—
雑誌リサイクル	6/2～6/16	子ども/大人	本を借りた人を対象に、保存期間を過ぎた除籍雑誌の配付を実施	約400(冊)
七夕 願いごとを書こう	6/22～7/7	子ども/大人	館内に設置した竹に、願いをこめた短冊を飾る	232
「おとなの学び講座」 お金の基礎知識	7/4	大人	「第一生命保険株式会社」橋本氏が講師を務め、資産形成や相続等について学ぶ	22
いろ葉ダイナソー	7/20～8/25	子ども	恐竜の塗り絵コーナーを設置し、完成した恐竜をパネルに貼り付けていく	約300
夏休み スライム教室	8/1.7.15	子ども(親子)	ホウ砂と液体のりを混ぜてスライムを作る科学実験教室を実施	大人 19 子ども 33
夏休み 吹き矢大会	8/8	子ども(親子)	スポーツ推進課との共催事業 チーム戦で吹き矢の特典を競う	大人 7 子ども 21

行事名	開催日	対象	内容	参加者(人)
夏休み ラジオ体操教室	8/14	子ども(親子)	スポーツ推進課との共催事業 ラジオ体操をやったことのない子どもたちにもできるよう説明しながら行う	大人 2 子ども 6
いろ葉deハロウィン	10/1～10/31	子ども	ステッキ工作コーナー及びフォトスポットを設置するほか、館内で文字を探すかぼちゃ探しカードを配付	工作 256 カード 375
「おとなの学び講座」 クリスマスハーフリース作り	11/28.29	大人	フレッシュグリーンを使ってクリスマスに飾るリースを作るワークショップ	30
クリスマスステッキを作ろう	12/1～12/25	子ども	ステッキ工作コーナー及びクリスマスツリーを設置	128
ぬいぐるみおとまり会	12/15	子ども(親子)	ぬいぐるみと一緒におはなし会を聞き、ぬいぐるみたちが図書館の中で過ごす写真の撮影や参加者への選書を行う	大人 9 子ども 12
いろ葉で開運絵馬を書こう	1/5～1/31	子ども/大人	学習室手前にある掲示板に、絵馬を貼るコーナーを設け、絵馬に願いを自由に書いて貼ってもらう	172

移動図書館

行事名	開催日	対象	内容	参加者(人)
福祉施設訪問おはなし会	7/20.9/21 11/27	大人	市内にあるデイサービス等の福祉施設を3か所訪問し、本の紹介および貸出、おはなし会等を行う	68
放課後児童クラブ訪問おはなし会	7/31.8/6 8/21	子ども	市内の放課後児童クラブに3日間、4か所まわり、本の紹介および貸出、おはなし会等を行う	118
空の下 ゆうゆうらんど丸ごと図書館×シェアリング	11/9	子ども/大人	勝間田区絆づくり事業、まきのはらし図書館友の会、こころねが主催 ゆうゆうらんどにひまわり号が出張し、図書館の案内、おはなし会、ひまわり号の見学、本の貸出等を行う	—

よもーね！マキノハラ主催事業

行事名	開催日	対象	内容	参加者(人)
よもーね！マキノハラ 交流 発表会	9/12	図書ボランティア	市内で活躍する図書ボランティア同士が意見交換をしたり、読み聞かせの実演をして互いに学ぶ場となる	52
文化祭おはなし会	11/3	子ども/大人	年に一度行われる牧之原市文化祭で、図書ボランティアによるおはなし会を実施	大人 28 子ども 22
絵本の魅力に触れよう 子どもの心に響く読み聞かせ	2/23	子ども/大人	走る本屋さんの高木さんから、絵本の魅力について講演をしていただく	48

※「よもーね！マキノハラ」は市内で活動する図書ボランティアを取りまとめる市民団体。図書館が事務局となる。

4 講座・イベントの様子

図書交流館



こいのぼりをつくろう



七夕 願いごとを書こう



自分を知ろう 骨格スタイル診断



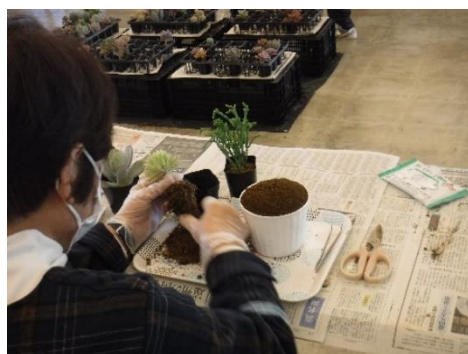
いこっとダイナソー



夏休み折紙教室



むらまつけーじワークショップ



多肉植物の寄せ植え

文化の森図書館



夏休み スライム教室



ぬいぐるみおとまり会

移動図書館



放課後児童クラブおはなし会



福祉施設おはなし会

よもーね！マキノハラ



交流発表会



絵本の魅力に触れよう 講演会

5 館内展示の様子

図書交流館



新書の世界



薦屋重三郎・田沼意次



怖〜い本



おじいちゃんおばあちゃん だいすき

文化の森図書館



見守り犬ジェード



藤田まさとの本棚



りんごの棚

6 自己評価

・図書交流館の来館者数や貸出数は令和5年度の実績と比べてほぼ横ばいとなっている。これに対し文化の森図書館は大幅な増加を示している。市立図書館全体で見ると来館者数 前年度比 156.8%、貸出数 前年度比 142.9%となり、新たな利用者の来館が増えていることがわかる。

・市民周知の方法として、広報まきのはら、市公式LINE、図書館ウェブサイトの他、図書館Instagramを活用している。今後も広く情報を届けるために、複数の媒体を活用して効率的な広報活動を行っていく。

・図書交流館の官民連携の手法やリノベーションの工夫等について、視察や取材を多く受けた。図書館整備の先進事例として全国的に評価されている。

・文化の森図書館ではオープニングイベントに関わった榛原高校生を中心に、学生の利用が増えた。学習室の利用も多く見られている。また、文化センターの花壇は定期的に市民団体が手入れをしてくれており、図書館から見る景色を豊かなものにしている。市民協働の図書館づくりによる相乗効果が感じられる。

・文化の森図書館開館に合わせ、郷土の偉人である藤田まさとゆかりの本を集めたコーナーや、福祉関係の本や資料を集約した「りんごの棚」を設置することで、図書交流館とは違った特色を出すことができた。

・文化の森図書館も閉館時間を平日 19 時、土日祝 18 時に延長したことにより、放課後の学生や仕事帰りの社会人の利用が多くなっている。

・移動図書館では通常の巡回の他、児童クラブやデイサービス等に出向いたところ大変好評で、図書館のアウトリーチサービスのひとつとして今後も前向きに行いたい。